

家庭学習の手引き

家庭学習の継続が学校での学習内容の定着につながります

学校で学習した学習内容の理解を深め、確かな学力を身につけさせるためには、家庭学習は欠かすことができません。くり返し学習を重ねていくことで力がついてきます。毎日、机の前に座って学習する習慣を大切にしていきましょう。

1. 家庭学習の取り組み

- ◇ 家庭での学習習慣を身につけます。
- ◇ 自分で学ぶ意欲や態度を育てます。
- ◇ 文字の読み書き・計算などの基礎・基本の力をしっかりと定着させます。
- ◇ 学校で学習したことを復習したり予習をしたりして、次の学習へつなげます。

2. 家庭学習を進めるときの大切な5つのポイント

- ① 「勉強を始める時間」、「勉強する場所」を決めましょう。
- ② テレビやゲームのスイッチを消して、毎日、静かに机に向かって学習する習慣を身につけましょう。
- ③ 連絡ノートを確認しましょう。(どんな課題が出ているかチェックしましょう。)
- ④ 正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方で進めましょう。
- ⑤ あわてず、丁寧に仕上げましょう。→ きちんと提出できるようにしましょう。

3. 各学年の家庭学習時間（基本的な時間です）

学 年	家庭学習時間
1年生	20 分
2年生	20 分
3年生	40 分
4年生	40 分
5年生	60 分
6年生	60 分

この時間をめやすとして、課題を出します。学習にかかる時間には、個人差があります。宿題を早く終えたら、自主的な学習にも取り組んでいきましょう。

※自分から進んでできるようにがんばりましょう



1年生の家庭学習時間のめやすは、20分(低学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日20分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習（お家の人に聞いてもらいましょう。）
- ・ひらがな練習、カタカナ練習（漢字練習：2学期から）
（書き順に気をつけてていねいに書き、読みがなもつけましょう。）
- ・計算練習（1マス1文字で書きましょう。）
- ・計算カード練習（お家の人に聞いてもらいましょう。）

自主学習(例)

- ・読書…いつも読みかけの本を1冊持って読む。
- ・復習…これまで習った漢字や計算の繰り返し練習をする。
- ・音読…繰り返し練習をする。（お話や計算）

など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に見てもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆をけずっておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

2年生の家庭学習時間のめやすは、20分(低学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日20分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習（お家の人に聞いてもらいましょう。）
- ・漢字練習（書き順に気をつけて、正しくていねいに書く習慣をつけましょう。）
- ・計算練習（間違いがないか見直しましょう。）
- ・計算カード練習（お家の人に聞いてもらいましょう。）

自主学習(例)

- ・読書…いつも読みかけの本を1冊持って読む。
- ・復習…これまで習った漢字や計算の繰り返し練習をする。
- ・音読…繰り返し練習をする。（お話や計算） など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に聞いてもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆をけずっておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

3年生の家庭学習時間のめやすは、40分(中学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日40分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習(国語の教科書を中心に、その他話す聞くスキル、社会や理科等の教科書を読むこともあります。お家の人に聞いてもらいましょう。)
- ・漢字練習(ノートに筆順に気をつけてていねいに書きましょう。読みがなもつけましょう。)
- ・計算練習(ノートでは筆算は定規を使い、1マス1文字で書きましょう。)

自主学習(例)

「自学ノート」を使って、工夫して学習して学習してみましょう。

- ・暗唱練習(詩や俳句などをおぼえましょう。)
- ・読書…いつも読みかけの本を1冊持って読む
- ・日記、作文…見たこと・したことを記録し、感じたことを書く
- ・復習…授業でまちがえた漢字や計算をくりかえし練習する、教科書やドリルの問題を解く、理科の実験方法・実験器具の使い方・考察などについてまとめる、テスト前に苦手なところを練習する、ローマ字の練習をする
- ・予習…前もって教科書を読む
- ・視写…ていねいに教科書の文や詩を写す

など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に見てもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆を削っておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

4年生の家庭学習時間のめやすは、40分(中学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日40分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習(お家の人に聞いてもらいましょう。)
- ・漢字練習(ノートに筆順に気をつけてていねいに書きましょう。読みがなもつけましょう。)
- ・計算練習(ノートでは筆算は定規を使い、1マス1文字で書きましょう。)
- ・視写(教科書を丁寧に写しましょう。)

自主学習(例)

「自学ノート」を使って、工夫して学習して学習してみましょう。

- ・暗唱練習(詩や俳句などを覚えましょう。)
- ・読書…いつも読みかけの本を1冊持って読む
- ・日記、作文…見たこと・したことを記録し、感じたことを書く
- ・復習…授業でまちがえた漢字や計算をくりかえし練習する、教科書やドリルの問題を解く、ローマ字の練習をする、都道府県県庁所在地の名前を覚える、新聞記事の感想を書く、理科の実験方法・実験器具の使い方・考察などについてまとめる、テスト前に苦手なところを練習する、アルファベットを書く
- ・予習…前もって教科書を読む
- ・視写…ていねいに教科書の文や詩を写す

など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に見てもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆をけずっておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

5年生の家庭学習時間のめやすは、60分(高学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日60分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習(お家の人に聞いてもらいましょう。)
- ・漢字練習(書き順に気をつけてていねいに書き、読みがなもつけましょう。)
- ・計算練習(筆算は定規を使って、1マスに1文字で書きましょう。)
- ・毎日の日記や行事での作文(自分の思いや考えを書きましょう。)

自主学習(例)

「自学ノート」を使って、工夫して学習して学習してみましょう。

- ・暗唱練習(詩や俳句などを覚えましょう。)
- ・読書…常に1冊、読みかけの本を持って読む→内容の感想を書く
- ・復習…これまで習った漢字や計算の繰り返し練習をする、教科書を読む、教科書やドリルの問題を解く、都道府県や県庁所在地・日本の国土(領土・主な平野や川・山脈)・世界の国々についての名前を覚える、理科の実験方法・実験器具の使い方・考察などについてまとめる、アルファベットを書く
- ・予習…前もって教科書を読む
- ・視写…ていねいに詩や俳句をノートに写す
- ・調べ学習…自分の興味をもったことについて調べ、工夫してまとめる など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に見てもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆をけずっておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

6年生の家庭学習時間のめやすは、60分(高学年)です

テレビを観たり、ゲームをしたりする時間を家庭で決めて、毎日60分は、机の前に座って落ち着いて学習をする習慣を身に着けましょう。

小学校のうちに、こつこつと毎日学習する習慣をつけることで、基礎・基本の力を向上させることができます。家庭での学習は、基本的に学校で学習した内容の反復練習です。集中して取り組みましょう。

毎日の宿題(例)

- ・音読練習(お家の人に聞いてもらいましょう。)
- ・漢字練習(書き順に気をつけてていねいに書き、読みがなもつけましょう。)
- ・計算練習(筆算は定規を使って。1マスに1文字で書きましょう。)
- ・毎日の日記や行事での作文(自分の考えを書きましょう。)

自主学習(例)

「自学ノート」を使って、工夫して学習して学習してみましょう。

- ・暗唱練習(詩や俳句などを覚えましょう。)
- ・読書…常に1冊、読みかけの本を持って読む→内容の感想を書く
- ・復習…これまで習った漢字や計算の繰り返し練習をする、教科書を読む、授業で習った内容を見直す、教科書やドリルの問題を解く、主な歴史上の人物を調べる、理科の実験方法・実験器具の使い方・考察などについてまとめる、アルファベットを書く、
- ・予習…前もって教科書を読む
- ・視写…ていねいに詩や俳句をノートに写す
- ・調べ学習…自分の興味をもったことについて調べ、工夫してまとめる など

明日の用意

- ・宿題は、丁寧にできているかお家の人に見てもらいましょう。
- ・連絡ノートを見て、明日の学習内容を確認して、学習に必要な持ち物の準備をしましょう。
- ・筆箱の中の鉛筆をけずっておきましょう。
- ・ハンカチやティッシュをきちんと用意しておきましょう。
- ・次の日のために、早く寝るように心がけましょう。

★家庭学習強化週間で1週間を全クリアすると「頑張ったね」ということでゴールド賞をもらう。そして、全校朝会で表彰する。